

(19) 日本国特許庁(JP)

(12) 公表特許公報(A)

(11) 特許出願公表番号

特表2015-518095

(P2015-518095A)

(43) 公表日 平成27年6月25日(2015.6.25)

(51) Int.Cl.
A41D 25/00 (2006.01)F I
A41D 25/00

テーマコード (参考)

A

審査請求 未請求 予備審査請求 未請求 (全 14 頁)

(21) 出願番号 特願2015-507563 (P2015-507563)
(86) (22) 出願日 平成25年4月10日 (2013.4.10)
(85) 翻訳文提出日 平成26年12月17日 (2014.12.17)
(86) 国際出願番号 PCT/ES2013/070227
(87) 国際公開番号 W02013/160507
(87) 国際公開日 平成25年10月31日 (2013.10.31)
(31) 優先権主張番号 U201230438
(32) 優先日 平成24年4月24日 (2012.4.24)
(33) 優先権主張国 スペイン (ES)

(71) 出願人 514270412
モルロ インベルシオネス エセ. エレ
スペイン, エー-29001 マラガ, 2
, リナヘ, アラメダ コロン
(74) 代理人 110000338
特許業務法人HARAKENZO WOR
LD PATENT & TRADEMA
RK
(72) 発明者 ロペス ペレス, ホセ ルイス
スペイン, エー-29001 マラガ, 2
, リナヘ, アラメダ デ コロン

最終頁に続く

(54) 【発明の名称】 多機能ネクタイ

(57) 【要約】

本発明は、結び方（つまり伝統的なネクタイの形がクラバットの形か）によって2つの異なる外観を見せるように特別に設計されたネクタイに関する。さらに、上記ネクタイは、前側に見えるように選択した面によっては、さらに2つの外観を任意で見えるようにすることができる。上記ネクタイには、色、柄、および繊維のタイプが異なる繊維から得られた、少なくとも2つのパーツがあり、着用時、上記ネクタイは少なくとも2つの異なる外観を見えるようにすることができる。すなわち、上記2つの異なる外観のうち1つにおいては前側垂れが視認できると共に目立ち、他の1つにおいては、後側垂れが上記前側垂れの前方に位置し、それゆえ上記前側垂れよりも目立ち、異なる外観を持つ上記2つの前側垂れおよび後側垂れが両方とも見えると共に、結び目の外観は、上記ネクタイを結ぶときに引き上げられる方の垂れの外観と調和する。上記異なる繊維は首の部分で視認可能であると共に、上記異なる繊維の継目における上記異なる垂れの長さは、上記結び目の外観によって異なる。

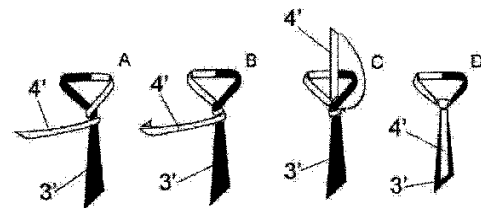


FIG. 8

【特許請求の範囲】**【請求項 1】**

管状で、平坦で、かつ相当に細長い本体を備え、該本体の両端部領域において、前側垂れと後側垂れとが規定されている多機能ネクタイであって、

上記多機能ネクタイは、色、柄、または特性が異なる複数の繊維から得られた少なくとも 2 つのパーツを備えており、

上記ネクタイは、着用時、少なくとも 2 つの異なる外観を見えるようにすることができ、上記 2 つの異なる外観のうち 1 つにおいては、上記前側垂れが視認できると共に目立ち、他の 1 つにおいては、上記後側垂れが上記前側垂れの前方に位置し、それゆえ上記前側垂れよりも目立ち、これにより、異なる外観を持つ上記の 2 つの垂れが両方とも見えると共に、上記多機能ネクタイの結び目の外観は、該ネクタイを結ぶときに引き上げられる方の垂れの外観と調和しており、

上記異なる複数の繊維は、首の部分で視認可能であると共に、上記異なる複数の繊維の継目における該異なる複数の垂れの長さは、上記結び目の外観に依存することを特徴とする多機能ネクタイ。

【請求項 2】

上記多機能ネクタイが、2 つの異なる外観を提供する場合、該多機能ネクタイは、細長く、管状であり、平坦なパーツを 2 つ用いて構成され、該パーツのそれぞれは裏面中央部の縦方向の継目で塞がれており、

これらのパーツは、異なる繊維からなると共に、内端において互いに接続されていることを特徴とする請求項 1 に記載の多機能ネクタイ。

【請求項 3】

上記前側垂れを構成する繊維の種類が、上記後側垂れにおいて向かい合う位置にある場合、

上記多機能ネクタイは、合計で 4 つの異なる外観となるように、1 つの垂れと 2 つの垂れとの間でそれぞれ 2 つの異なる外観を見えるようにすることができ、

この場合、上記多機能ネクタイは、2 つの異なる繊維からなる 4 つのパーツによって構成されており、2 つのパーツは、互いに異なる複数の繊維の 1 つからなる上記前側垂れを形成し、他の 2 つのパーツは、同様に、互いに異なる複数の繊維の 1 つからなる上記後側垂れを形成することを特徴とする請求項 1 に記載の多機能ネクタイ。

【請求項 4】

上記多機能ネクタイにおいて、縦方向に 3 つの領域が設けられ、これら 3 つの領域のうち、1 つは上記前側垂れに対応する領域であり、他の 1 つは上記後側垂れに対応する領域であり、残りの 1 つは中間領域であり、

上記中間領域は、繊維の種類については何の条件も課せられることなく 2 つまたは 4 つのパーツによって目立たないように構成されており、該中間領域は、上記多機能ネクタイの着用時、ワイシャツの襟の下に隠される該ネクタイの一部に対応していることを特徴とする請求項 1 ~ 3 のいずれか 1 項に記載の多機能ネクタイ。

【発明の詳細な説明】**【発明の詳細な説明】****【0001】**

(本発明の目的)

本発明は、異なる様々な外観を提供するために着想され構成されたネクタイに関する。上記の異なる様々な外観は、基本的には、ユーザのその他の衣服との審美的な組み合わせの可能性を実現するために、上記ユーザ自身が選択し得るものである。

【0002】

なお、本発明は、衣類およびファッションの付属品の分野に包含される。

【0003】

(背景技術)

知られているように、現代のネクタイは、長きにわたって保たれてきた共通の特徴を有

10

20

30

40

50

し、相当に細長く、管状（tubular（板状））で、平面的な本体によって構成されている。上記本体の両端部領域で、上記管状本体を塞ぐ継目が上記ネクタイの裏面に沿って位置するように、それぞれ後側垂れ（rear apron）と前側垂れ（front apron）とが規定されている。上記ネクタイの着用時に、（i）対応する結び目と、（ii）上記の後側垂れを覆う上記の前側垂れに対応する領域とが見えるようにする。上記の前側垂れに対応する領域は、一般に、止め金具によって固定される。

【0004】

コストを抑えるために、1つのパーツではなく、2つのパーツによって構成されたネクタイが存在する。このようなネクタイにおいては、ユーザの首の領域にとどまる継目が見えないようにされており、これにより、より小さなパーツを用いて、より安く、同じ外観のネクタイを製造することができる。

10

【0005】

以上のように、絶えず変わり続けるファッションのトレンドによって、より幅が広い、より幅が狭い、より長い、あるいは、より短いなどのネクタイが存在することになる。使用する繊維の種類や柄などによっても、同じことになる。

【0006】

いずれにせよ、特定のネクタイは、変わることはない唯一かつ特定の外観を提供するものであり、以下の側面に主に焦点を当てた問題が想定される。

- 特定のネクタイは特定の衣服にしか合わない。結果として、衣服を替えると、異なるネクタイを使う必要性が生じる。つまり、ユーザは、該ユーザの他の衣服に合う適切なネクタイを何種類も持たなければならない。

20

- 染みが付いた場合（例えば食事中に染みが付いてしまう頻度は高い）、ネクタイは使い物にならなくなる。このような染みを取ることができない場合、そのネクタイは二度と使えなくなることがある。最良の場合でも、染みが付いたネクタイが別のネクタイと交換されるまで、着用する人は、その外観が悩みの種となる。

【0007】

このような問題を解決しようとする試みの代表的なものとして、実用新案ES0183651 Uがある。該実用新案には、リバーシブル・ネクタイが開示されている。このネクタイは両面を使用することができるが、本件のように様々な垂れ（aprons）を提示するものではない。もし、例えば、後側垂れを表側垂れの前方にもってこることによって、上記ネクタイの外観が変化したことを見えるようにするものではないならば、上記ネクタイの使用法または組み合わせは限定されてしまう。

30

【0008】

これに対し、実用新案ES0135708 Uには、同一形状を有する2つの垂れを備え、4個の使用可能な面を有するネクタイが開示されている。

【0009】

このネクタイを結んだ時の形が、4種類の異なるアセンブリの形態を可能としているが、各垂れが同じサイズを有するため、後側に位置する垂れ（apron）は常に前側の垂れに完全に隠されてしまう。これにより、使用の形態が限定されてしまう。

【0010】

他の周知の文献においても同じ問題が生じている。この問題に対し、我々は、異なる種類の柄を有するこの種の多機能ネクタイでは、結び目を、全ての使用位置において、前記前垂れと同じ柄または同じ色にすることができないという事実を追加しなくてはならない。

40

【0011】

（発明の説明）

本発明が提案する多機能ネクタイは、浮き彫りにされた上記問題をすべての面において十分に満足できるように解決して、広範囲にわたる使用の可能性を提供することを可能とする。

【0012】

50

より具体的には、ここに提案する上記ネクタイは、着用時、全く２種類の異なる柄のみに基づいて、完全に異なる外観を４つまで見る人に与えることができる。その結果、上記ネクタイは、さまざまな衣服に合わせることができる。

【００１３】

さらに、染みが付いた場合は、その染みを隠すために、ネクタイの染みがついた箇所を裏返しにするだけでよい。

【００１４】

上記を実現するために、本発明の最も簡素な実施形態によれば、上記ネクタイは、従来のネクタイの構造を維持するものであり、その特徴は次の事実焦点が当てられている。すなわち、上記ネクタイを縦方向に二等分したもの（二等分部分）が、それぞれ異なる繊維、および／または色、および／または柄等からなり、その結果として、上記ネクタイの結び目を作る位置に応じて、上記ネクタイは、（i）一方では前側垂れが見えるようにし、（ii）他方では後側垂れが見えるようにする、つまり二つの異なる外観が見えるようにしている。今後、上記ネクタイは、着用時に全体として前記後側垂れがネクタイにおける前側の目に見える要素として用いられた場合、前側垂れは、後側垂れに対して外側にくるので、その周縁領域が一部見えるように、従来と同様に後側垂れを見せることができるものとする。

【００１５】

本発明のより複雑な一実施形態においては、上記ネクタイは、上述したケースのように２つのパーツによって構成されるのではなく、２つの異なる外観を有する４つのパーツによって構成される。その結果、第１の二等分部分（美観的に互いに異なる）が上記ネクタイの一方の面上に現れる一方、他方の面上に、上記第１の二等分部分と同じ外観を有するがその位置が上記第１の二等分部分とは異なる、第２の二等分部分が現れる。つまり、一方の面の外観は前側垂れに対応すると共に、他方の一面は後側垂れに対応する。逆もまた同様である。

【００１６】

この場合、継目を見えなくするために、継目は、上記ネクタイ裏面（もはや存在しない）の中央に縦線上に配置されるのではなく、縦および横の端部に配置される。

【００１７】

最後に、いずれの場合においても、次の事項に留意すべきである。すなわち、上記ネクタイは第３の中間領域をさらに組み込むことができる。この第３の中間領域は、ワイシャツの襟の下に隠されるように意図されており、美観的なルールの対象となるものではなく、その唯一の目的は製造コストを削減することにある。

【００１８】

本発明の実用的な実施形態の好ましい例に係る本発明の特徴をより良く理解するという目的と、説明を完全なものにするために、本明細書の不可分の一部として図面一式を添付して以下を説明するが、これらの図面は、例示にすぎず、本発明を制限するものではない。

【００１９】

（発明の好ましい実施形態）

まず、図１および図３を参照し、ネクタイがどのように構成されているかを説明する。上記ネクタイは、平坦な管状本体（１）と、管状本体（１）と協働して上記の管状本体を塞ぐ縦方向の継目（２）とを備え、前側垂れ（３）と後側垂れ（４）とが規定され、管状本体（１）は、２つのパーツを縦方向に互いに付着させることによって唯一のパーツとして構成することができる。このような構成は、従来のネクタイの場合と同様に構成されたものである。

【００２０】

本発明によれば、前側垂れ（３）に対応する、上記ネクタイの約半分は、後側垂れ（４）を形成する繊維とは異なる繊維からなる。このため、ネクタイの結び目を作った後、該ネクタイは前側垂れ（３）をよく目立つ要素として見えるようにし、後側垂れ（４）は上

10

20

30

40

50

記の前側垂れの背後に隠されたままになるか、あるいは、前方に且つよく目立つ位置に配置される。これにより、上記ネクタイの外観は完全に異なるようになる。

【0021】

異なる設計基準に応じて、後側垂れ(4)は、前側垂れ(3)よりも幅を狭くするか、あるいは、前側垂れ(3)と若干釣り合って(slightly match)していてもよい。その結果、後側垂れ(4)が前方に位置するとき、前側垂れ(3)は後側垂れ(4)の背後に隠れ得るか、あるいは、前側垂れ(3)の縦領域および周縁領域によって、視認し得る。

【0022】

より複雑な実施形態において(図4~図6参照)、前述のケースのように縦方向に1つまたは2つのパーツからなるのではなく、管状本体(1')は4つのパーツによって形成される。そのうち2つは前側垂れ(3')に対応し、その他の2つのパーツは後側垂れ(4')に対応する。そして、これら4つのパーツは、図6において詳しく示されるように、上記ネクタイの縦方向の両端部に対応して位置する2つの縦方向の継目(2')によって互いに付着される。

【0023】

前述のケースと同様、2種類の繊維が存在するが、本件においては、前側垂れ(3')に対応する一方のパーツ(5)を形成する繊維は、同垂れに対応する他方のパーツ(6)とは異なる一方、後側垂れ(4')のレベルで、それぞれ対向面を形成する2つの異なる繊維が存在するという特徴を有する。すなわち、2つの異なる繊維は、互いに向かい合う位置において、上記ネクタイの面の一つに関与している。

【0024】

したがって、前側垂れ(3')の一方または他方の面(5-6)の目立つ位置に応じて、我々は、上記ネクタイの2つの異なる外観を得る。または、上記ネクタイの目立つ要素が後側垂れ(4')である場合、図8に示すように、後側垂れ(4')は、その下に前側垂れ(3')と同じ生地領域が現れるようにする。これにより、異なる外観を持つ2つの垂れ(aprons)を見えるようにするとともに、引き上げられる方の垂れ(apron)の外観にあわせて結び目を調整する。首の部分では異なる繊維が見える。上記異なる繊維の継目における異なる垂れの長さは、上記の結び目の外観によって異なり、上記異なる垂れは、それらの特徴を保つために異なるサイズとなる。

【0025】

最後に、次のことに留意すべきである。すなわち、上述したように、また、図7に示されるように、上記ネクタイは、縦方向に3つの部分を見えるようにすることができる。これら3つの部分とは、前側垂れ(3')および後側垂れ(4')にそれぞれ対応する上述の部分に加えて、中間領域(7)の3つである。この中間領域(7)は、上記ネクタイの中央の領域を占めているので、いかなる柄が求められても影響を受けない。ネクタイを結んだ状態においては、上記の中間領域(7)は、ワイシャツの襟の下に隠される。

【図面の簡単な説明】

【0026】

【図1】本発明の目的に従ってなされた最も簡素な実施形態の変形例に係る多機能ネクタイの正面図を示し、上記ネクタイは2つの異なる外観のみを見えるようにすることが可能である。

【図2】図1に示すネクタイの平面図を反対側から見た場合の平面図を示す。

【図3】図1および図2に示すネクタイの詳細な横断面図を示す。

【図4】図1に対応するものを描写したものであるが、4つの異なる外観を見せることができるネクタイの実用的な実施形態に係るものである。

【図5】図2に対応するものを描写したものであるが、4つの異なる外観を見せることができるネクタイの実用的な実施形態に係るものである。

【図6】図3に対応するものを描写したものであるが、4つの異なる外観を見せることができるネクタイの実用的な実施形態に係るものである。

【図7】図4と類似する平面図に係るものであり、ネクタイを示すが、前側垂れおよび後

10

20

30

40

50

側垂れにそれぞれ対応する端部領域のほかに、ワイシャツの襟の下に隠される異なった中間領域を有している。

【図 8】最後に、ネクタイ (cravate) の形態で、クラシックな結び目に代わるオプションに係るネクタイの結び目を結ぶための一連の順序 (A、B、C、および D) を示す。

【図 1】



FIG. 1

【図 2】

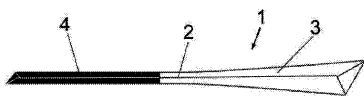


FIG. 2

【図 3】

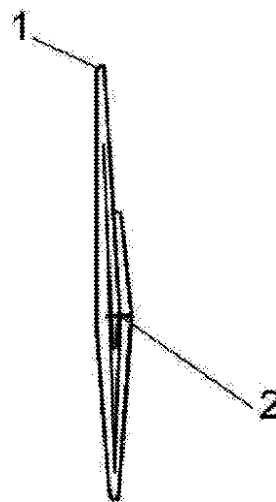


FIG. 3

【図 4】



FIG. 4

【 図 5 】



FIG. 5

【 図 6 】

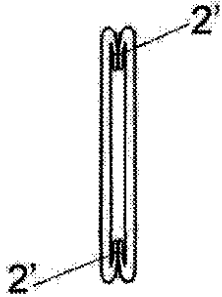


FIG. 6

【 図 7 】

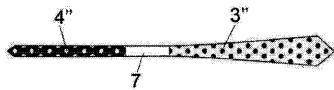
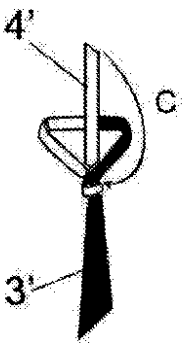


FIG. 7

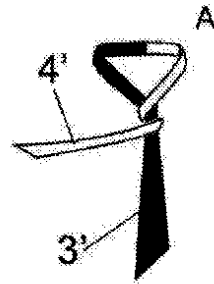
【 図 8 C 】



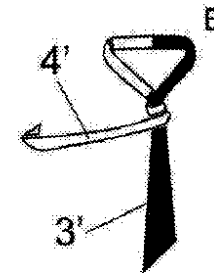
【 図 8 D 】



【 図 8 A 】



【 図 8 B 】



【 国際調査報告 】

INTERNATIONAL SEARCH REPORT

International application No.
PCT/ES2013/070227

A. CLASSIFICATION OF SUBJECT MATTER		
A41D25/06 (2006.01) A41D25/00 (2006.01) According to International Patent Classification (IPC) or to both national classification and IPC		
B. FIELDS SEARCHED		
Minimum documentation searched (classification system followed by classification symbols) A41D		
Documentation searched other than minimum documentation to the extent that such documents are included in the fields searched		
Electronic data base consulted during the international search (name of data base and, where practicable, search terms used) WPI, EPODOC, INVENES		
C. DOCUMENTS CONSIDERED TO BE RELEVANT		
Category*	Citation of document, with indication, where appropriate, of the relevant passages	Relevant to claim No.
X	EP 0170633 A1 (COLLINA DAVIDE) 05/02/1986, claim 3, page 4, line 22 - page 5, line 1; figure 5, page 5, lines 11 - 25;	1,2
Y		3, 4
Y	EP 0373366 A1 (CHAPON & HAAR FA) 20/06/1990, figure 1, figure 3	3
A		1, 2
Y	GB 582796 A (EDWARD SHANKS) 28/11/1946, claim 1, figure 2, figure 3	4
A		1, 2
A	ES U0135708 (COLOM ROVIRA, A.) 26/01/1988, The whole document	1-4
☒ Further documents are listed in the continuation of Box C. ☒ See patent family annex.		
* Special categories of cited documents: "A" document defining the general state of the art which is not considered to be of particular relevance. "E" earlier document but published on or after the international filing date "L" document which may throw doubts on priority claim(s) or which is cited to establish the publication date of another citation or other special reason (as specified) "O" document referring to an oral disclosure use, exhibition, or other means. "P" document published prior to the international filing date but later than the priority date claimed "T" later document published after the international filing date or priority date and not in conflict with the application but cited to understand the principle or theory underlying the invention "X" document of particular relevance; the claimed invention cannot be considered novel or cannot be considered to involve an inventive step when the document is taken alone "Y" document of particular relevance; the claimed invention cannot be considered to involve an inventive step when the document is combined with one or more other documents, such combination being obvious to a person skilled in the art "&" document member of the same patent family		
Date of the actual completion of the international search 29/08/2013		Date of mailing of the international search report (04/09/2013)
Name and mailing address of the ISA/ OFICINA ESPAÑOLA DE PATENTES Y MARCAS Paseo de la Castellana, 75 - 28071 Madrid (España) Facsimile No.: 91 349 53 04		Authorized officer M. Serinã Ramírez Telephone No. 91 3493072

INTERNATIONAL SEARCH REPORT

International application No.

PCT/ES2013/070227

C (continuation). DOCUMENTS CONSIDERED TO BE RELEVANT		
Category *	Citation of documents, with indication, where appropriate, of the relevant passages	Relevant to claim No.
A	US 3959825 A (HUGHES JOHN A) 01/06/1976, The whole document	1-4

INTERNATIONAL SEARCH REPORT

International application No.

PCT/ES2013/070227

Information on patent family members

Patent document cited in the search report	Publication date	Patent family member(s)	Publication date
EP0170633 A1	05.02.1986	NONE	
EP0373366 A1	20.06.1990	JPH03124802 A CA2005427 A1 DE3842043 A1	28.05.1991 14.06.1990 21.06.1990
GB582796 A	28.11.1946	NONE	
US3959825 A	01.06.1976	NONE	

INFORME DE BÚSQUEDA INTERNACIONAL

Solicitud internacional nº

PCT/ES2013/070227

A. CLASIFICACIÓN DEL OBJETO DE LA SOLICITUD**A41D25/06** (2006.01)**A41D25/00** (2006.01)

De acuerdo con la Clasificación Internacional de Patentes (CIP) o según la clasificación nacional y CIP.

B. SECTORES COMPRENDIDOS POR LA BÚSQUEDA

Documentación mínima buscada (sistema de clasificación seguido de los símbolos de clasificación)

A41D

Otra documentación consultada, además de la documentación mínima, en la medida en que tales documentos formen parte de los sectores comprendidos por la búsqueda

Bases de datos electrónicas consultadas durante la búsqueda internacional (nombre de la base de datos y, si es posible, términos de búsqueda utilizados)

WPI, EPODOC, INVENES**C. DOCUMENTOS CONSIDERADOS RELEVANTES**

Categoría*	Documentos citados, con indicación, si procede, de las partes relevantes	Relevante para las reivindicaciones nº
X	EP 0170633 A1 (COLLINA DAVIDE) 05/02/1986, reivindicación 3, página 4, línea 22 - página 5, línea 1; figura 5, página 5, líneas 11 - 25;	1,2
Y		3, 4
Y	EP 0373366 A1 (CHAPON & HAAR FA) 20/06/1990, figura 1, figura 3	3
A		1, 2
Y	GB 582796 A (EDWARD SHANKS) 28/11/1946, reivindicación 1, figura 2, figura 3	4
A		1, 2
A	ES U0135708 (COLOM ROVIRA, A.) 26/01/1988, Todo el documento	1-4

☒ En la continuación del recuadro C se relacionan otros documentos
 ☒ Los documentos de familias de patentes se indican en el anexo

* Categorías especiales de documentos citados:	"T" documento ulterior publicado con posterioridad a la fecha de presentación internacional o de prioridad que no pertenece al estado de la técnica pertinente pero que se cita por permitir la comprensión del principio o teoría que constituye la base de la invención.
"A" documento que define el estado general de la técnica no considerado como particularmente relevante.	"X" documento particularmente relevante; la invención reivindicada no puede considerarse nueva o que implique una actividad inventiva por referencia al documento aisladamente considerado.
"E" solicitud de patente o patente anterior pero publicada en la fecha de presentación internacional o en fecha posterior.	"Y" documento particularmente relevante; la invención reivindicada no puede considerarse que implique una actividad inventiva cuando el documento se asocia a otro u otros documentos de la misma naturaleza, cuya combinación resulta evidente para un experto en la materia.
"L" documento que puede plantear dudas sobre una reivindicación de prioridad o que se cita para determinar la fecha de publicación de otra cita o por una razón especial (como la indicada).	"&" documento que forma parte de la misma familia de patentes.
"O" documento que se refiere a una divulgación oral, a una utilización, a una exposición o a cualquier otro medio.	
"P" documento publicado antes de la fecha de presentación internacional pero con posterioridad a la fecha de prioridad reivindicada.	

Fecha en que se ha concluido efectivamente la búsqueda internacional.
29/08/2013Fecha de expedición del informe de búsqueda internacional.
04-SEPTIEMBRE-2013 (04/09/2013)Nombre y dirección postal de la Administración encargada de la búsqueda internacional
OFICINA ESPAÑOLA DE PATENTES Y MARCAS
Paseo de la Castellana, 75 - 28071 Madrid (España)
Nº de fax: 91 349 53 04Funcionario autorizado
M. Serriñá Ramírez

Nº de teléfono 91 3493072

INFORME DE BÚSQUEDA INTERNACIONAL

Solicitud internacional n°

PCT/ES2013/070227

C (Continuación). DOCUMENTOS CONSIDERADOS RELEVANTES		
Categoría *	Documentos citados, con indicación, si procede, de las partes relevantes	Relevante para las reivindicaciones n°
A	US 3959825 A (HUGHES JOHN A) 01/06/1976, Todo el documento	1-4

INFORME DE BÚSQUEDA INTERNACIONAL

Solicitud internacional nº

Informaciones relativas a los miembros de familias de patentes

PCT/ES2013/070227

Documento de patente citado en el informe de búsqueda	Fecha de Publicación	Miembro(s) de la familia de patentes	Fecha de Publicación
EP0170633 A1	05.02.1986	NINGUNO	
EP0373366 A1	20.06.1990	JPH03124802 A CA2005427 A1 DE3842043 A1	28.05.1991 14.06.1990 21.06.1990
GB582796 A	28.11.1946	NINGUNO	
US3959825 A	01.06.1976	NINGUNO	

フロントページの続き

(81)指定国 AP(BW, GH, GM, KE, LR, LS, MW, MZ, NA, RW, SD, SL, SZ, TZ, UG, ZM, ZW), EA(AM, AZ, BY, KG, KZ, RU, TJ, TM), EP(AL, AT, BE, BG, CH, CY, CZ, DE, DK, EE, ES, FI, FR, GB, GR, HR, HU, IE, IS, IT, LT, LU, LV, MC, MK, MT, NL, NO, PL, PT, RO, RS, SE, SI, SK, SM, TR), OA(BF, BJ, CF, CG, CI, CM, GA, GN, GQ, GW, ML, MR, NE, SN, TD, TG), AE, AG, AL, AM, AO, AT, AU, AZ, BA, BB, BG, BH, BN, BR, BW, BY, BZ, CA, CH, CL, CN, CO, CR, CU, CZ, DE, DK, DM, DO, DZ, EC, EE, EG, ES, FI, GB, GD, GE, GH, GM, GT, HN, HR, HU, ID, IL, IN, IS, JP, KE, KG, KM, KN, KP, KR, KZ, LA, LC, LK, LR, LS, LT, LU, LY, MA, MD, ME, MG, MK, MN, MW, MX, MY, MZ, NA, NG, NI, NO, NZ, OM, PA, PE, PG, PH, PL, PT, QA, RO, RS, RU, RW, SC, SD, SE, SG, SK, SL, SM, ST, SV, SY, TH, TJ, TM, TN, TR, TT, TZ, UA, UG, US, UZ, VC